

条例

■ふじみ野市議会議員定数 条例の一部を改正する条例

否 決

ふじみ野市議会の議員定数を、現在の26議席から19議席へと削減するこの条例は、3月の第1回定例会において、自民クラブと公明党による議員提案として上程されました。しかし、慎重審議を要する議案であり、結論を急ぐべきではないとの理由により継続審議となっていたものです。

付託された議会運営委員会における審査では、委員の賛成と反対が同数となり委員長裁決の結果可決となりました。しかし、本会議における採決では、反対が賛成を1人上回り、否決となりました。

賛成の主な理由

- ・厳しい市の財政状況にある中、市議会として行財政改革を推進する立場から、自らの議員定数にも切り込むべきだ。ちなみに、7名の定数削減により4年間で約1億6千万円の財源を生み出せる。
- ・多様な民意の反映は、市民との協働のまちづくりを推進していくことで実現できる。
- ・2万5千人を超える、市民請願にこたえるべきだ。

反対の主な理由

- ・現状の議員定数でも、法定上限定数34議席に対しての削減率は、大きなものがある。また、歳出総額に対する議会費の割合は0.8%と近隣と比較しても充分削減されている。
- ・合併後、いまだ多くの地域課題が残されており、これら多様な民意にこたえる為にも、削減は好ましくない。
- ・市長に対する、議会の権能が弱体化し二元代表制の機能が果たせない。

請 願

■ふじみ野市議会議員の 定数削減に関する請願

採 択

町会・自治会連合会より提出された「議員定数を26議席から19議席へと削減することを求める」請願は、付託された議会運営委員会で、請願代表人に対する質疑が行われ可否同数に。委員長裁決の結果採択となりました。

本会議では、適正数を合意形成する検討を継続すべきではないかとの理由から「趣旨採択」の提起が議員からされましたが、賛成少数で否決。

請願に対する採決は、可否同数となり議長裁決の結果採択となりました。

賛成の主な理由

- ・多くの市民からの削減要望が示されており、議会としてそれにこたえるべき。
- ・議員自らが行財政改革の必要性を認識し、個々が現状を上回る働きをしていくべき。

反対の主な理由

- ・署名は町会・自治会連合会主導の下に行われており、会の目的に則しているとはいえない。また、回覧形式の署名活動であるなど、問題も多い。
- ・定数を19名にするということの根拠が明確ではない。7名という極端な削減は委員会審査等での弊害を招く。

各委員会の委員を選任

常任委員及び議会運営委員の選任及び各正・副委員長をそれぞれ選出。
各委員会の構成は次のとおりです。

(自) …自民クラブ (共) …日本共産党
(公) …公明党 (正) …正翔会
◎委員長 ○副委員長

総務常任委員会

- ◎堀口 修一 (公) 前原かづえ (共)
- 鈴木 実 (共) 岩崎 公夫 (共)
- 有山 茂 (自) 小高 時男 (自)
- 大築 守 (自) 小川 愛子 (正)
- 高橋 順子 (公)

福祉・教育常任委員会

- ◎野沢 裕司 (正) 新井 光男 (共)
- 伊藤美枝子 (公) 松尾 勝一 (自)
- 足立志津子 (共) 福村 光泰 (自)
- 小峰 敏彦 (自) 飯沼 潤子 (正)
- 岸川 彌生 (公)

市民・都市常任委員会

- ◎五十嵐正明 (正) 神木 洋寿 (自)
- 田村 法子 (公) 大石 正英 (正)
- 山口 公悦 (共) 塚越 洋一 (共)
- 加藤 末勝 (自)

議会運営委員会

- ◎福村 光泰 (自) 岸川 彌生 (公)
- 小峰 敏彦 (自) 野沢 裕司 (正)
- 堀口 修一 (公) 新井 光男 (共)
- 山口 公悦 (共) 大石 正英 (正)
- 加藤 末勝 (自)

※議会広報常任委員会は10ページに掲載

意見書

■国の責任で口蹄疫対策の速やかな対応を求める意見書 全員賛成で可決

宮崎県で発生した口蹄疫感染の急激な拡大は、国の危機管理が不十分であったことが要因である。よって次の施策を国に求める。

- 1 国の責任で防疫措置を徹底すること。
- 2 速やかな補償と営農再開の支援をすること。
- 3 全国的な対応を強化すること。
- 4 被害拡大を防止するため、財源の確保と法的な対応措置をすること。

提出議案と審議結果

- ◎ 全員賛成 ○ 賛成多数 ・ 否決
- … 平成22年度補正予算
- 一般会計(第1号)
- … 条例の制定
- ◎ 墓地等の経営の許可等に関する条例
- … 条例の一部改正
- ◎ 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例
- ◎ 職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例
- ◎ 職員の給与に関する条例
- ◎ 税条例
- ◎ 廃棄物の処理及び再利用に関する条例
- ◎ 国民健康保険条例
- ◎ 国民健康保険法
- ◎ コスモスホール条例
- ◎ 国民健康保険条例
- 市議会議員定数条例
- … 以上可決
- 否決
- … その他
- ◎ 彩の国さいたま市つくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少
- ◎ 埼玉県市町村総合事務組合の規約変更
- ◎ 埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少
- ◎ 市道路線の廃止(1件)
- ◎ 市道路線の認定(2件)
- ◎ 訴えの提起(2件)
- … 以上可決
- … 専決処分の承認(条例の一部改正)
- ◎ 税条例
- ◎ 都市計画税条例
- ◎ 国民健康保険条例
- … 専決処分の承認(規約の一部変更)
- ◎ 市・富士見市学齢児童・生徒の一部の教育事務の委託に関する規約
- … 以上承認
- … 人事
- ◎ 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求める(1)
- … 同意
- … 請願
- 市議会議員の定数削減に関する請願
- … 採択
- … 動議
- ・ 請願第1号ふじみ野市議会議員の定数削減に関する請願を趣旨採択された(動議)
- … 否決
- … 意見書
- ◎ 国の責任で口蹄疫対策の速やかな対応を求める意見書
- … 可決
- ・ 経済危機から中小企業の経営を守ることを求める意見書
- ・ 農業再生へ実効性ある政策を求める意見書
- ・ 「白米共同発表」撤回・普天間基地撤去を求める意見書
- ・ 消費税増税に頼らない社会保障財源の確保を求める意見書
- … 以上否決